

情報系事務職員採用試験に関して、よくある質問をまとめました。

Q. 人事異動について教えてください

A. 採用時は、採用試験の結果を基に配属先を決定します。その後、毎年5月頃に職務の希望等を調査し、本人の希望や適性を考慮したうえで、概ね2~4年ごとに事務情報部門を中心とした人事異動を行います。また、キャリア育成の中で、情報システムを活用する総務・財務等の事務部門での業務に従事する場合があります。

Q. 群馬大学以外で勤務することはありますか

A. 情報系事務職員は、現時点では想定していません。

ただし、今後、必要に応じて以下の人事交流を行うことがあります。

(参考)

人事異動の一環として、群馬県内にある機関と定期的な人事交流を行っています。

- 群馬工業高等専門学校
- 国立赤城青少年交流の家
- 放送大学群馬学習センター

このほか、文部科学省関連機関との人事交流も実施しています。

Q. 附属病院勤務となった場合、必要となる資格はありますか

A. 医療事務関係の資格や、病院事務の経験がなくても、問題ありません。

実際に勤務となってから覚えていくことになります。

(参考)

応募条件のとおり、「従来業務に捉われない新たな業務にもチャレンジし、かつ、必要な知識に関して柔軟に学び習得（採用後に積極的に業務に関連する資格を取得）する意欲を有する方」を募集します。

Q. 採用前に準備しておくことはありますか

A. 群馬大学について知っておくと役立ちます。

例えば、どんな学部があって、何に力を入れているかなど覚えておいて損はありません。

(参考)

[学長からのメッセージ・学長プロフィール・学長ビジョン](#)

[国立大学法人群馬大学概要 2021](#)

(学長からのメッセージ、学長ビジョン、基本理念、目標、組織、体制、各学部等の取組み、学生数、職員数、卒業後の状況、国際交流、収入支出、研究費等受入状況、学部等所在地、建物配置図など)

Q. 採用後のキャリアパスを教えてください

A. 大学内の様々な業務を経験しながら、昇進していきます。採用されると係員としてキャリアをスタートし、勤務成績等により上位のポストに昇進していきます。

- 係員→主任→係長→副課長→課長→部長

Q. 研修にはどのようなものがありますか

A. 大学主催の研修や国立大学法人等情報化連絡協議会主催の研修、また必要に応じて民間研修を受けていただきます。

(例)

- 大学主催 新人採用研修、各階層別研修、各 SD 研修
- 国立大学法人等情報化連絡協議会主催
 - Windows Server 2016/2019 サーバ構築・管理
 - AI リテラシー教育
 - 情報セキュリティ研修
 - Office 365 構成と管理
 - LAN 要素技術
 - データ分析のための Python 基礎 など
- 民間研修 必要に応じて ソフト研修など

Q. 身につけておくの良いスキルはありますか。

A. 業務的には、以下のスキルがあると良いと思います。

ネットワーク

Ethernet, TCP/IP

サーバ管理全般

バッチファイル作成, グループポリシー, タスク・cron

シェルスクリプト (csh, bsh, zsh), vi エディタ

各種サーバ

DHCP, Web サーバ, DNS

言語

VBA, Perl, PHP, Python

今後

RPA, チャットボット